

型枠ブロックで高規格住宅を建設するエスケー工法

〔技術・製品の概要と特徴〕

縦・横両方向に組み積みできる構造の型枠コンクリートブロックを使用し、5階建てまでの高耐久・高気密の高規格住宅が建設できる工法。スラブ配筋に溶接金網を使用し、スラブ型枠にはフラットデッキを使用する。完成した建物は工学的には鉄筋コンクリートで補強された建築物となり、地震や台風、火災などに強い住宅ができる。狭い場所でも建築工事が容易で、型枠ブロックは外装材を兼用することができる。

型枠ブロック

ウェブ

フェイスシェル

(圧縮強度 25~40N)



補強ブロック

ウェブ

フェイスシェル

(圧縮強度 8~16N)



〔用途〕

- (1) 住宅・共同住宅・マンション・店舗・工場・倉庫などの建築物
- (2) 盛土擁壁
- (3) 基礎工事

〔希望する技術移転の(1)形態・(2)相手先・(3)地域〕

- (1) 特許実施権供与
- (2) 企業規模不問
- (3) 国内・海外いずれでもよい

〔開発段階〕

製造・販売実績 (有)
関連特許 (出願中)

〔提供可能資料など〕

技術資料、パンフレット、サンプル